

Narration&Reference Angular7のインストールおよびアップデート

Base File Name: NarrationReference_Angular7_Install_ja

2018.10.22

Angular7のインストールおよびアップデート

by *Shuichi Ohtsu*

Voice Data

Angular7へのアップグレードには、

1. プロジェクト単位のアップグレード
2. システム全体でのアップグレード(-gオプションを指定)

の2通りがあります。

プロジェクト単位のアップグレード

まず、現在の環境を把握しておく必要があります。

コマンド・ラインから`ng -v`と入力します。

Angular CLIのバージョンが6.0.8であることがわかります。

次にこのバージョンに基づき、Angularのバージョンアップを行います。

その際、プロジェクトのルート・ディレクトリに入っている必要がありますので、注意してください。

まず、Googleの検索などで、"Version 7 of Angular—CLI Prompts, Virtual Scroll, Drag and Drop and more"というタイトルのページを検索し、そのページを開きます。

ここでAngular7のアップグレードの内容を確認してください。

次にこのページの中の*How to update to v7*を表示し、*update.angular.io*リンクをクリックします。

すると*Angular Update Guide*が開きますので、まず現在のAngularのバージョンを選択します。

次に、アプリケーションの複雑さ、依存している環境そして使用しているパッケージ・マネージャを選択し、最後に*Show me how to update*ボタンをクリックします。

すると下段にアップデート方法が表示されますので、この説明にしたがって、アップデートしてください。

アップデートの基本コマンドは、

```
ng update @angular/cli @angular/core
```

です。

システム全体でのインストールおよびアップグレード(-gオプションを指定)

次にシステム全体でのアップグレードですが、まずNode.jsとnpmのバージョンを確認します。

node --versionと入力します。

npm --versionと入力します。

Angular7のインストールには、Node.jsのバージョンの8以降が必要となります。

次にAngular7のインストールを行います。

なお、他のバージョンからのアップグレードも同様の操作となります。

npm i -g @angular/cliと入力します。

インストールが終わりましたら、ng --versionと入力して、バージョンを確認します。

OKです。

次に適当なプロジェクトを作成して稼働をチェックしてみます。

ng new ng7test01と入力します。

ng7test01はプロジェクト名であり、この名前は任意です。

最初に、ルーティング機能を追加するか否かと問い合わせがありますが、ここではNoとしておきます。

次に、スタイルシートの形式の問い合わせがありますが、デフォルトのcssを選択します。

するとプロジェクトの生成が始まります。

このプロセスには若干時間を要します。

プロジェクトが生成されましたら、そのプロジェクト・ディレクトリに入ります。

そして、`code .`と入力して、Visual Studio Codeを起動します。

次に、`Control+@`キーを押し、ターミナル・ウィンドウをひらきます。

VS Codeが開きましたら、`Package.json`ファイルを開き、バージョンを確認してみます。

バージョン7が表示されます。

ターミナル・ウィンドウで、`ng s -o`と入力して、ローカルサーバを起動し、ブラウザを開きます。

Angularのデフォルトのページが表示されました。

OKです。

VS Codeに戻り、`Control+c`と`y + Return`でローカル・サーバを停止させます。

Angular7の稼働を確認できました。

OKです。

ご清聴ありがとうございました。

Reference

- "Angular Update Guide",
<https://update.angular.io/>
- "Version 7 of Angular—CLI Prompts, Virtual Scroll, Drag and Drop and more",
<https://blog.angular.io/version-7-of-angular-cli-prompts-virtual-scroll-drag-and-drop-and-more-c594e22e7b8c>
- "Angular 5, Angular 6 Custom Library: Step-by-step guide",
<https://www.udemy.com/angular5-custom-library-the-definitive-step-by-step-guide/>
- "Angular 5, Angular 6用 カスタムライブラリの作成: 完全ステップ・バイ・ステップ・ガイド",
<https://www.udemy.com/angular5-l/>